以上、我慢する事は出来ない。だから断然ストライキを決行したのだ。ストライキを決行した以上我々は萬難をはいして最もダイタンに、攻撃につぐに攻撃を以って進軍し、敵を全く窮地に陥れるようにせねばならぬ。そして、更に味方の戦線を拡大し、同一産業と同一資本系とを猛烈に[?]かなければだめだ。

次にダラ幹共がストライキを資本家に売りつけようと策ぎ画策のスキをねらっていないともかぎらぬ。へから自分の争ぎをテキに売られぬように最も注意する事が必要だ。

大正十四年の二の舞をフムな

最后まで結束して戦へ!

攻撃精神強固万才!

戦線の拡大万才!

芝浦全従業員の英雄的行動万才!

日本労働組合
統一協議会
芝浦東京工場分会

1

芝浦 ストライキ 第二号
1931.2.14
日本労働組合統一協議会 芝浦東京工場分会

要求が完全に通るまではあくまでストライキを継続せよ、

昨日交渉委員が我々の要求を持って会社へ行って即答を要求したのに対して会社は何んとかかんとか宇句の末に文句をつけたあげく「即答出来かねる」とアッサリ蹴りやがった。

ふざけるない、俺達を甘く見ると大きな間違ひだぞ。

俺達は要求が完全に通る迄は三ヶ月でも半年でもストライキをつづけるんだ。

俺達の結束の威力におそれて会社の方で「ストライキをやめてくれ、そうすれば要求を聞いてもいゝ」などゝカラメ手から出て来てもその手には乗らないぞ。俺達は最後まで俺達の力で押し切るんだ。

一歩も攻撃の手をゆるめるな。

どうしたら会社は屈服するか

ストライキは戦争だ、戦争の勝敗は敵と味方の力の関係できまる。会社の力より争議団の力がうんと強ければ会社はカブトをぬぐのだ。

ストライキ戦略の要領は之以外にない。ではどうして味方の力を絶えず強くして行くか?

(一)結束を固くすることが何より肝要だ。

1、自分の争ぎだ、幹部まかせにするな。幹部まかせにするとダラ幹に売られるぞ。

2、一人も裏切が出来ないやうにみんな元気一杯で頑張る。みんなそれぞれ仕事を分担しろ。分担した仕事は責任をもってやり通せ。

4、家族を味方に獲得せよ。家族をとうして切崩しをやるのが会社の手だ、家族をどんどん戦線に動員しろ。

5、戦斗的分子を指導部の手に渡すな。戦斗的分子が抜かれるとダラ幹が横行するぞ。

6、社員と手を握れ、

ストライキに起たせろ。

(二)不断の攻撃陣地の拡大

1、同一資本、同一産業、同一地域の各工場の兄弟と手を握れ、東京機械はストライキをやってゐる。青バスは